

工事成績採点の考査項目別運用表 検査員

2. 施工状況

II. 施工管理

対 該

象 当 【評価対象項目】

- 受注後、遅滞なく設計図書の照査を行った。
- 施工計画書が工事着手前に提出され、所定の項目が記載されているとともに、設計図書の内容及び現場条件を反映したものとなっていることが確認できる。
- 工事期間を通じて、施工計画書の記載内容と現場施工方法が一致していることが確認できる。
- 現場条件又は計画内容に変更が生じた場合は、その都度当該工事着手前に変更計画書を提出していることが確認できる。
- 変質しやすい工事材料の保管方法が十分であった。
- 立会確認の手続きを事前に行っていることが確認できる。
- 建設副産物の再利用等への取り組みを行っていることが確認できる。
- 施工体制台帳及び施工体系図の記載内容、備置及び掲示方法が十分であった。
- 下請に対する引取り（完成）検査を書面で実施していることが確認できる。
- 品質証明体制が確立され、品質証明員による関係書類、出来形、品質等の確認を工事全般に渡って行っていることが確認できる。
- できる範囲で、工事関係書類を電子化している。
- 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。

12 0

●判定基準

加減点 (0.00) = 5.00点 × 該当項目数 (0) ÷ 対象項目数 (12)

- 施工管理について、監督職員が文書による改善指示を行った。(d評価 -7.5点)
- 施工管理について、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。(e評価 -15点)

3. 出来形及び出来ばえ

I. 出来形（土木工事）

【評価項目】

- 出来形管理のデータについて、第三者でも把握できるように、測定位置及び測定方向を全体図に記載して、体系的にまとめている。
- 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。
- 不可視部分の全部の写真及び主要な部分の出来形の記録が保存されている。
- 写真管理基準の管理項目を満足している。
- 出来形管理基準が定められていない工種について、監督職員と協議の上で管理していることが確認できる。

5 0

●判定基準

加減点 (0.00) = 10.00点 × 該当項目数 (0) ÷ 対象項目数 (5)

- 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。(d評価 -10点)
- 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。(e評価 -20点)

工事成績採点の考査項目別運用表 検査員

3. 出来形及び出来ばえ

I. 出来形（機械設備工事）

対象	該当	【評価対象項目】
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	承諾図等が、設計図書を満足していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	施工図等が、設計図書を満足していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	施工計画書等で出来形の管理基準を設定し、計画に基づく管理を実施していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督職員と協議の上で管理していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	出来形の管理記録の整備が、良好であることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	独自のチェックリスト等の管理基準に基づき管理するなど、出来形の管理方法を工夫している。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	現場における出来形が、設計図書を満足し、十分な施工であることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	現場における出来形が良好で、施工の精度が高い。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	不可視部分となる出来形が、工事写真、施工記録により、確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	解体又は撤去工事の場合、撤去対象物の範囲等が確認でき、適切な処分をしていることが確認できる。

10 0

●判定基準
 加減点 (0.00) = 10.00点 × 該当項目数 (0) ÷ 対象項目数 (10)

出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。
 (d 評価 -10点)

出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。(e 評価 -20点)

3. 出来形及び出来ばえ

I. 出来形（電気設備工事 通信設備工事 受変電設備工事）

対象	該当	【評価対象項目】
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	承諾図等が、設計図書を満足していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	施工図等が、設計図書を満足していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	施工計画書等で出来形の管理基準を設定し、計画に基づく管理を実施していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	出来形の管理記録の整備が、良好であることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	独自のチェックリスト等の管理基準に基づき管理するなど、出来形の管理方法を工夫している。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	現場における出来形（形状及び寸法、数量）が、設計図書を満足し、十分な施工であることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	現場における出来形（設備の据付及び支持間隔、固定方法等）が、設計図書を満足し、十分な施工であることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	現場における出来形（回路、極性、絶縁抵抗、接地抵抗、行き先表示等）が、設計図書を満足し、十分な施工であることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	現場における出来形が良好で、施工の精度が高い。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	不可視部分となる出来形が、工事写真、施工記録により、確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	解体又は撤去工事の場合、撤去対象物の範囲等が確認でき、適切な処分をしていることが確認できる。

11 0

●判定基準
 加減点 (0.00) = 10.00点 × 該当項目数 (0) ÷ 対象項目数 (11)

出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。
 (d 評価 -10点)

出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。(e 評価 -20点)

工事成績採点の考査項目別運用表 検査員

3. 出来形及び出来ばえ

I. 出来形（建築）

対 象	該 当	【評価対象項目】
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	承諾図等が、設計図書を満足していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	施工図等が、設計図書を満足していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	施工計画書等で出来高の管理基準を設定し、計画に基づく管理を実施していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	出来形の管理記録の整備が、良好であることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	出来形の管理方法が、工夫されていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	現場における出来形が、設計図書を満足し、適切な施工であることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	現場における出来形が良好で、施工の精度が高い。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	不可視部分となる出来形が、工事写真、施工記録により確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	解体又は撤去工事の場合、撤去対象の範囲等が確認でき、適切に処分していることが確認できる。
9	0	
●判定基準		
加減点 (0.00) = 10.00点 × 該当項目数 (0) ÷ 対象項目数 (9)		
<input type="checkbox"/>		出来形の管理に関して、監督職員が文書で指示を行い改善された。(d評価 -10点)
<input type="checkbox"/>		出来形が不適切であったため、工事請負契約書第31条に基づく修補指示を検査職員が行った。 (e評価 -20点)